

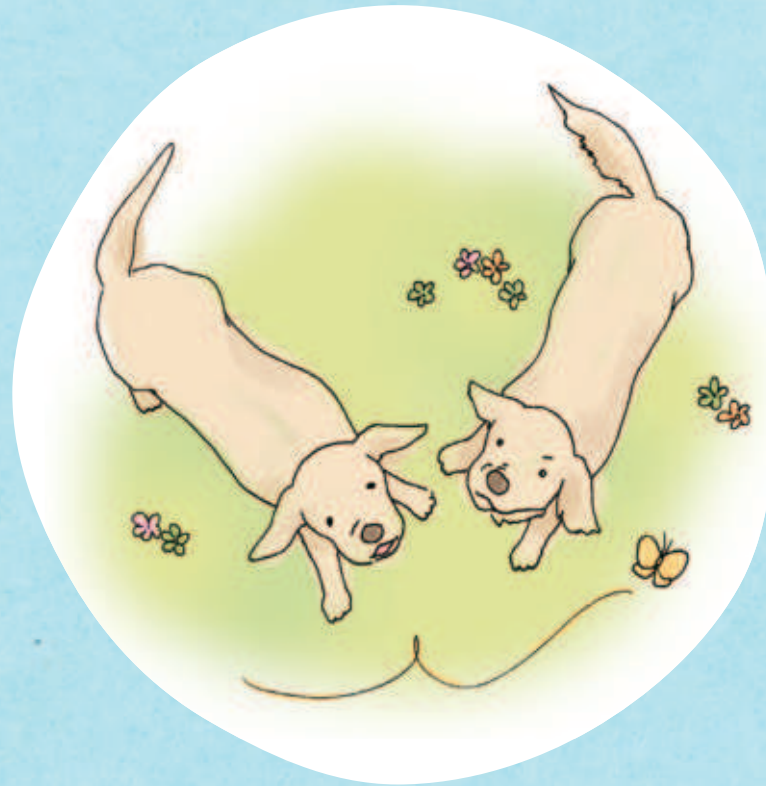
空の里だより

NPO法人地域福祉支援センター ちいさな手 第9号

- ちいさな手 内部研修録
- ちいさな手と私
- ちいさな手のお仲間
- ちいさな手 スタッフ紹介
- コラム「風の言の葉」
- 時の旅 今昔

【第9号】

2018年5月10日 発行



2017年度

ちいさな手 内部研修録

5/29

『事故の発生予防と
その再発の防止に関する研修』



各々の経験を基に事例を持ち寄り、ひやり・はつとなのか、介護事故なのかを検討しました。

7/18

『認知症および
認知症ケアに関する研修』



新得やすらぎ荘の高畑施設長をお招きし、認知症の症状や、対応について学びました。

11/27

『食中毒と感染症に関する研修』



新得町役場 管理栄養士 木下さんを講師に、災害時の食中毒予防法などを教えていただきました。

6/12

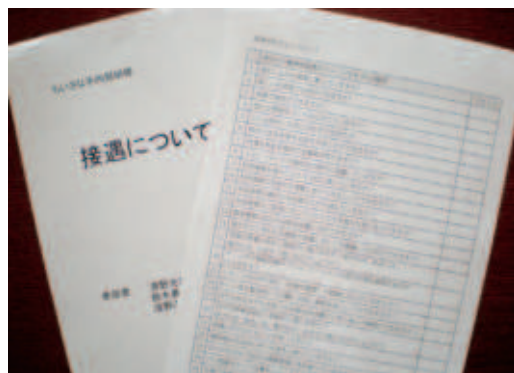
『一般救急講習』



毎年恒例！ とかち広域消防局新得署救急係をお招きして講習をうけました。

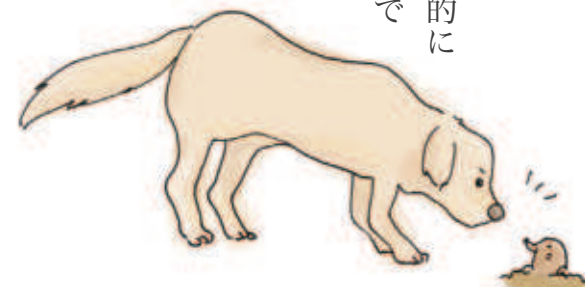
9/25

『接遇研修』



一人ひとり「接遇対応チェック」をして 日々の業務を振り返りました。

ちいさな手では、
スタッフの資質向上を目的に
定期的な研修を事業所内で
行っています。
2017年度も、
様々なテーマを基に
自ら企画し、
取り組みました。



ちいさな手30分クッキング

今年は8回料理研修ができました！



カレーの煮付け



ポテトサラダ



ポーチドエッグ



身近なもので
クッキング

お鍋で茶わん蒸し



会議前の
30分を使い
無駄なく調理！

フライパンで
ホワイトソース

みんなの
味付けを
食べ比べ！



きゅうりの酢の物



長芋の酢の物



ほうれん草のごま和え

1/29

『プライバシー保護に関する研修』



グループワークに挑戦!! 二つのグループに分かれて「個人情報とプライバシーの違い」と「プライバシーに配慮した支援」について検討しました。



3/26

『倫理に関する研修』



光彦さんから「倫理の判断基準とは？」ということを学びました。

ちいさな手と私



鉄道職員として池田町で働いていた頃、27歳で結婚。新得駅勤務となったのを機に新得町へ。それから定年まで、鉄道一筋で仕事を続けた。

夏は海水浴や野球、冬にはスキーと、スポーツは全般得意だった。所属していた野球チームでは監督になり、休日の夜には野球仲間が自宅に集まり、よく飲み会をしたのも良い思い出。そんな時はいつも、妻が手料理を作って、仲間をもてなしてくれた。

ほかに結婚式の仲人を5回務めたり、町の公民館で歌を披露したり、仲間に囲まれ、明るく賑やかな日々を過ごしてきた。現在の日課は、愛犬リンの散歩。今日も行ってきたが、雪が溶けて、リンも嬉しそう。スポーツ好きは現在も変わらず、毎日野球や相撲はテレビで観戦している。お気に入りの野球チームは、日ハム。サッカーを頑張っている孫の成長も楽しみだ。

ちいさな手へ通うようになって3年、私のもっぱら聞き役だが、スタッフたちのおしゃべりは面白い。足湯やマッサージも心地良く、ここで過ごすひとときは、心が明るく元気になれる、大切な時間だ。



スタッフの皆さんと。

愛犬のリンちゃん。スポーツ好きの奈良さんらしく、名前の由来はオリンピックの「五輪(ゴリン)」から。



利用者 奈良 朝美さん(87歳)



今回は、大の野球好き・奈良さんにお話を伺いました。



農業を営む横倉さんは、ちいさな手がある10区町内会の会長さんです。この地域ならではの（笑）ジョークを連発して、いつもみんなを笑わせてくれます。そんな横倉さんは10区町内会にとって、そして、ちいさな手にとって、スーパーマン的存在。「横倉さん助けて〜」と心の中で叫ぶと、必ず現れるんです。大雪が降って困っている時も、スッと除雪車に乗って登場！ 2年前の台風の際は、町内会を一晩中走り回ってくれて、被害の出そうな場所を予測して、早目に対策を立ててくれました。普段から横倉さんの軽トラックが走っているのを見るだけでなんだか安心してしまいうらい、心強く、頼りになる存在です。



10区町内会会長
デイサービス推進委員
横倉良夫さん(63歳)



横倉さんより

清野家とは家も近く、昔から仲良くさせてもらっていました。真面目な話をしますが、私たちの町内には若い世帯が少なく、この場所にちいさな手があることは皆にとってとても安心です。清野夫妻は住民のことを常に把握してくれていて、町内会長としても大変助かっています。お二人からデイサービスの役割も仰せつかっていますが、ちいさな手と一丸となり、皆が元気に楽しく暮らせるよう自分も頑張りたいですね。



光彦さんの母である節子さんは週2回、ちいさな手に通い、ボランティアとして活躍している。光彦さん曰く、「利用者と職員の間で良いクッションの役目を果たしている」のだからか。

「ボランティアという名前ではあるけれど、利用者の方とお話するのは楽しいですし、新たな気付きがあったりと、こちらがもらっているものが本当に多いです」と節子さん。持ち前のパワフルさと、周りをぱっと明るくする節子さんの笑顔と人柄に、ちいさな手の職員も利用者も、あらゆる面で助けられていることだろう。

節子さんが結婚し、新得に来たのは、今から60年ほど前のこと。節子さんは「今では新得町が私のふるさと」と優しく笑う。光彦さんのアドバイスを取り入れてリフォームしたお気に入りの自宅で、穏やかな毎日を過ごしている。

節子さんの言葉の端々からは、大好きな場所で、ここに住む方たちの暮らしに寄り添いながら生活できることへの感謝の気持ち伝わってくる。

ちいさな手

スタッフ紹介



ボランティア
せいのせつこ
清野節子さん
芽室町出身



若い頃は、編み物をして家計を支えました。この作品は、節さんがいちから手作りした洋服。繊細なレースを編むのも、お手の物。



息子の光彦さんと。部屋のインテリアにも節子さんのセンスが光る。



ガゼ 風の言葉の葉は

3

月4月は新旧交代の時期である。

皆様の周りでも、学校や会社、所属する組織等様々なところで寂しく切ない別れや、希望に満ち溢れた前途洋々とした出会いがあったのではないのでしょうか。

今回は、ちいさな手の中で起きた小さな新旧交代を取り上げてみたい。

ちいさな手の活動が始まってまもなくの2001年2月6日、移送サービスを行う目的で日本財団に助成申請していたリフト車両が納車された。当時は、資金がないために自己資金なしで頂くことのできる様々なものに企画書を書いて応募した。幸い、日本におけるNPO活動が始まったばかりであったため、今思うと、新しい時代の到来を予感させる「ちいさな手」のような活動は、助成を受けやすい社会的環境があったように思う。2001年2月13日発行の広報誌「ちいさな手通信NO18」には、納車当時の様子を「福祉車両登場 2月6日、日本財団より福祉車両が納車されました。白いボディに日本財団の緑のマークが全面に入っていて、それはそれは目立つ車です。これで、いよいよ移送サービスに乗り出すハードが整備できました。4月のスタートに向けてソフトを充実させていこうと思っています。」と新得神社にお祓いに行った時の写真と共に紹介されていた。また、私の母親がちいさな手15周

年の時に理事長清野祥子に送った言葉の中で「一番の思い出は、祥子さんが『母さん!!車が当たったヨ』と走って知らせに来てくれた時だった」と語ってくれた。とにかく何も無い中で車が来てくれた喜びは本当に大きかった。

あれから、17年が過ぎ、走行距離も15万kmに届こうとしている。車体も腐食が進み、エンジンもオイル漏れ等相当弱ってきていた。小さな車体でここまでよく頑張ってくれたと感謝の気持ちで一杯だ。今振り返ると、入退院や通院、外出支援等ちいさな手にご縁のあった多くの方々の人生の一端を載せて走った車だったなあ〜と感慨深い。

2018年4月6日、24時間テレビ「愛は地球を救う」から福祉車両の贈呈を受けた。まさに、新旧の交代である。

この稿を書いている今、ちいさな手の駐車スペースには、2台が仲良く並んでいるが、古い車は、明日には廃車の手続きのために工場に引き取られていく。擬人化するのは適当ではないかもしれないが、人間の新旧交代と同じく寂しく切ない。

風雪に耐え、苦楽を共にすることで何にも代えがたい「情」が沸くのは人も車も同じだ。

17年の頑張りを
労い、綺麗に掃除
をして「ありがと
う」の言葉と共に
送り出してあげよ
うと思う。
(光)





17歳、東京の実家の傍で、お気に入りの赤いワンピースを着て写した1枚。

医師
新得診療所
佐藤夏子
さん

約46年後



2018年3月末で
閉院されました。
長い間ご苦労様!!



白衣を着て、新得診療所の診察室で。町で暮らす人々を、医療面で支え続けてきてくれました。



今昔

時の旅
いまむかし

過去があるから今があり、
今があるから未来がある。
愛燦燦とふりそそぐ
とっておきの一枚をお届けします。



車

ちいさな手
福祉車両

約17年後



2001年2月から17年間、約15万km走った旧車両に「ありがとう」。



2018年4月、新しい車両を迎えました。スタッフ一同、気持ちを新たに、走り出します。



特定非営利活動(NPO)法人
地域福祉支援センター

「ちいさな手」



〒081-0038 北海道上川郡新得町西3線50番地15
TEL 0156-69-5560 FAX 0156-69-5561
相談専用 0156-69-5570

□E-mail nposcswc@chive.ocn.ne.jp □HP <http://npochiisanate.jimdo.com/>